

“大丈夫だろう”と思って右折した

午後9時 交差点 右折車と直進バイクと衝突、バイクの大学生死亡

2015.8.26 07:08

24日午後9時半ごろ、大阪市の交差点で右折しようとした乗用車と直進のバイクによる事故があり、車にぶつかったバイクの大学生2年(19)が死亡した。警察は自動車運転処罰法違反(過失傷害)容疑で、車を運転していた介護施設経営の男性容疑者(37)を現行犯逮捕した。同署によると、容疑者は「信号と対向車線を確認し、大丈夫だろうと思って右折したが、バイク驚かせてしまい、事故を起こしてしまった」と話しており、容疑を過失致死に切り替えて調べる。バイクはスリップで転倒し、バイクの大学生の頭部が容疑者の車の後輪のホイール部にぶつかったとみられる。

トラック事故の特徴 “追突事故”が多い
「わき見」の実態…「チョット」目を離している間、どれだけ前に進んでいるか？

「ヒヤリ」は、事故の「予兆！」
「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

- 子供の飛び出しに要注意！
- “うっかり・ぼんやり”による交通事故を防止しましょう
- “スピードダウン”で安全運転

「慣れ」、「過信」に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁>

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ〜し！」

大型トラックの運転手 「前をよく見ていなかった」
大型トラックに追突されて炎上、道路工事標識車の運転手が死亡

2015年08月25日10時43分

25日午前2時55分、大阪府の名神高速道路下り線で、道路工事用の標識車が大型トラックに追突され、前方の小型トラックにぶつかって横転し、炎上した。標識車を運転していた男性が死亡し、男性作業員3人が軽傷を負った。高速隊は、大型トラックを運転していた男性容疑者(47)を自動車運転処罰法違反(過失致死)容疑で現行犯逮捕。容疑者は「前をよく見ていなかった」と供述しているという。高速隊によると、現場では直前まで道路工事をしており、標識車と小型トラックは資材を回収するために低速で走行していた

大型トラックが、トラックに“追突”、3台玉突き事故、3人けが

2015.8.25 09:34

25日午前0時15分ごろ、滋賀県で車3台が絡む玉突き事故があった。3人が負傷したが、いずれも軽傷。高速隊によると、走行していた大型トラックが前方のトラックに追突し、弾みでこのトラックが前方の乗用車にぶつかった。トラックの男性運転手(25)と、乗用車に乗っていた女性(31)と女兒(3)が打撲などの軽いけが。大型トラックの男性運転手と乗用車を運転していた男性にけがはなかった。

信号交差点 直進の救急車が、対向の右折車と衝突

消防署:「事故防止を改めて徹底」

(2015/8/19 19:13)

19日午前1時ごろ、大分県の国道交差点を直進していた救急車が、対向車線から右折しようとした乗用車と衝突しました。車を運転していた10代の女性と救急車に乗っていた救急隊員3人にけがはありませんでした。現場は信号機のある交差点。警察によりますと、救急車は患者を搬送した後消防署に戻る途中で、緊急走行はしていなかったということです。副署長は「大変申し訳なく、署員に対し事故防止を改めて徹底していきます」とコメントしています。

午後8時 横断中の男性、2台の車にひかれて死亡

2015年08月23日 00:56

22日午後8時18分ごろ、栃木県の県道を徒歩で横断していた男性が、女子大学生(21)の乗用車と、後続の飲食業男性(45)の乗用車にひかれた。ひかれた男性は、収容先の病院で間もなく死亡が確認された。男性は70代とみられ、警察で男性の身元や事故の原因などを調べている。

昼休み中、酒気帯び容疑

2015/08/25-19:09

酒気帯びで車を運転したとして、25日、道交法違反(酒気帯び運転)容疑で公務員の女性容疑者(47)を現行犯逮捕した。「間違いありません」と話し、容疑を認めているという。逮捕容疑は25日午後0時50分ごろ、新潟県内の市道で、酒気を帯びた状態で自家用車を運転した疑い。警察によると、パトロール中の署員が不審な動きをする容疑者の車を発見。停止させ呼吸検査を行ったところ、基準値を超えるアルコールが検出された。容疑者はこの日普段通り出勤。昼休みを利用して家に帰り、職場に戻る途中だったという。